

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	母性看護学Ⅲ	単位(授業時間/時間数)	1(28/30)
開講年次	2年次	開講時期	前期	後期	通年
担当講師名	非常勤講師 専任教員	講師所属	福岡水巻看護助産学校		

### 授業のねらい

正常経過をたどる褥婦の看護過程を通し、マタニティサイクルにある母子と家族の健康課題を捉え、育児に向けたセルフケア能力を高められるような援助を学ぶ。また、妊娠・分娩・産褥・経過中にみられる異常、子どもを産み育てるにあたり生じる問題など特別なニーズのある母子の看護を理解する。

### 授業目標

1. 産褥期の看護過程が理解できる。
2. 妊娠・分娩・産褥期・新生児の異常と看護について理解できる。
3. 遺伝と不妊の問題について、治療と看護が理解できる。

### 授業概要

1. 母性看護における看護過程(正常経過褥婦の事例展開)
  - 1) 母性看護における対象の把握
  - 2) 看護問題の明確化
  - 3) 看護計画の立案と実施
2. 妊娠・分娩・産褥・新生児の異常
  - 1) 妊娠の異常と看護
    - (1) 流産、早産
    - (2) 感染症
    - (3) 常位胎盤早期剥離
    - (4) 前置胎盤
    - (5) 妊娠高血圧症候群
    - (6) 妊娠糖尿病
    - (7) 血液型不適合妊娠
  - 2) 分娩の異常と看護
    - (1) 前期破水
    - (2) 帝王切開術
    - (3) 産科出血
    - (4) 胎児機能不全
  - 3) 産褥の異常と看護
    - (1) 肺塞栓
    - (2) 子宮復古不全
    - (3) 産褥熱
    - (4) 乳腺炎
    - (5) 産後うつ
    - (6) 死産、障害をもつ新生児を出産した親
  - 4) 新生児の異常と看護(白川:4時間)
    - (1) 新生児仮死
    - (2) 分娩外傷
    - (3) 低出生体重児
    - (4) 高ビリルビン血症
3. 遺伝相談、不妊治療と看護

### 【担当からのメッセージ】

母性看護の対象は健康レベルが高いことが多く、健康の保持・増進への看護が求められます。対象の全体像を把握し、総合体として捉えることができるように幅広い視野と感性を培いましょう。また、授業開始前に学習課題を提示します。期日までに事前学習を提出してください。グループ学習の機会も増えるので協力して演習しましょう。

### 授業の進め方

講義、グループワーク、演習

### 教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕母性看護学各論(医学書院)

### 参考図書

マタニティ診断ガイドブック(医学書院)

### 評価方法

終講時 客観式テスト(20点 80点)

試験時間は時間数に含む。